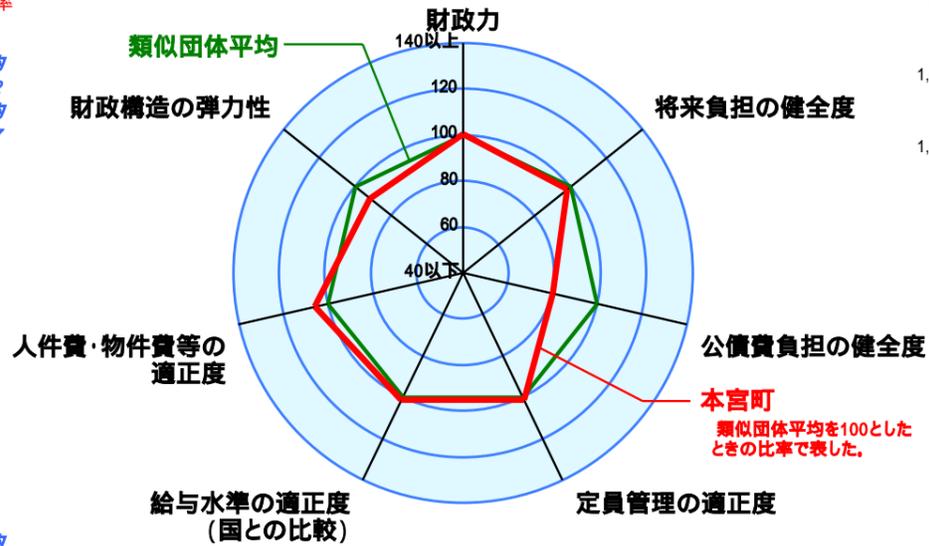
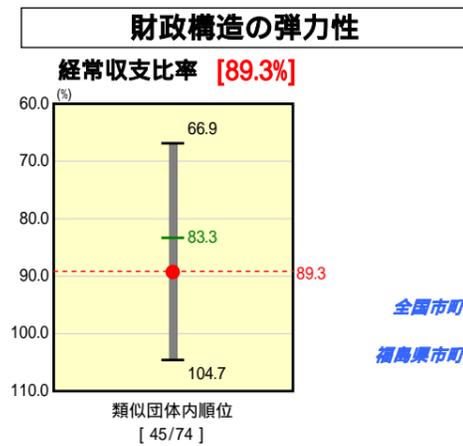
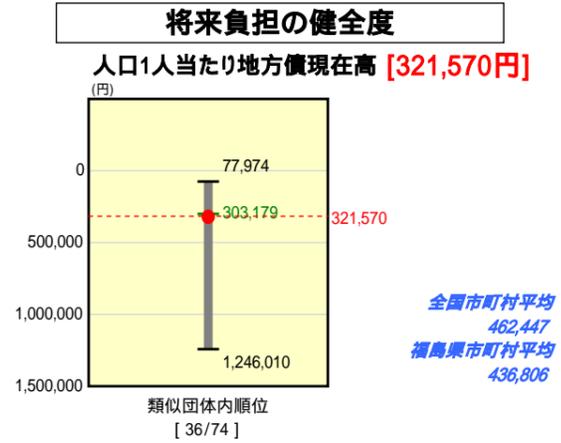
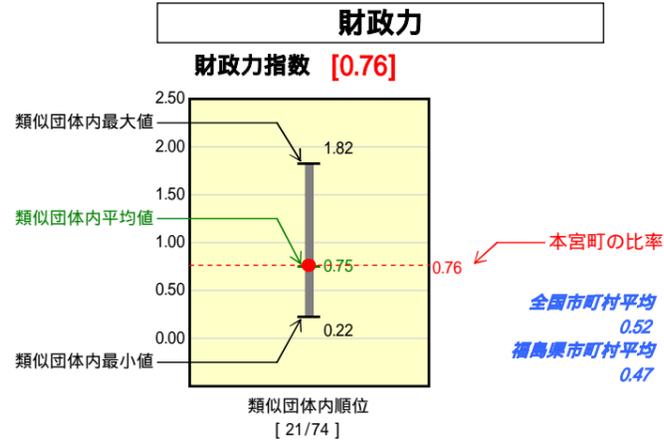


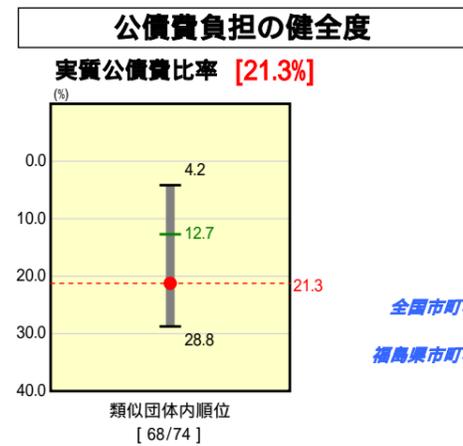
# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 福島県 本宮町

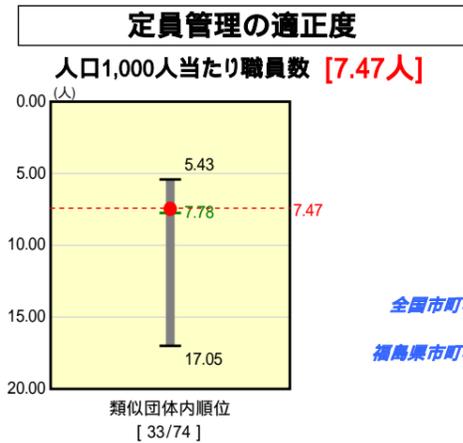
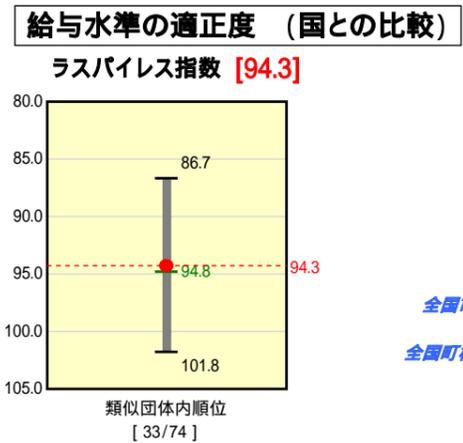
人口	22,208人	(H18.3.31現在)
面積	39.54	km <sup>2</sup>
歳入総額	6,302,412	千円
歳出総額	6,116,736	千円
実質収支	185,676	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



### 分析欄

財政力指数 : 大型事業所の税収があるため、財政力指数は0.76となっており、類似団体平均値である。今後も税収の徴収率向上、遊休財産の売却等を推進し、歳入の確保に努めながら、歳出の削減に努める。

経常収支比率 : 平成17年度は89.3%となり、前年より大きく上昇している。経常経費の削減に努め、当該比率減少に努める。

実質公債費比率 : 平成17年度21.3%となっている。公債費負担適正化計画に基づき、当該比率の減少に努める。

人口一人当たり地方債現在高 : 平成18年度以降、義務教育施設の改修・道路改良事業の実施に伴い、新規の地方債を発行することとなるが、財政計画に基づく地方債の発行を行い、当該現在高の水準を維持する。

ラスパイレス指数 : 類似団体の平均値を下回っているが、引き続き給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数 : 類似団体平均値を下回っているが、今後も適正な職員数の維持に努める。

人口一人当たり人件費・物件費等決算額 : 類似団体平均値を下回っている。今後も可能な限り経費の削減を図り、当該決算額を抑える。